

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

市では、今年7月19日に農業委員の任期が満了することに伴い、次のとおり、農業委員および農地利用最適化推進委員の募集を行います。

農業委員

農地利用最適化推進委員

主 な 業 務 概 要

- ◎農地法に基づく許認可に伴う審議、議決および現地調査（議決権あり）
- ◎推進委員と連携して農地の集約化や耕作放棄地の解消などの現場活動
- ◎農家からの相談対応、助言、指導

- ◎農地法に基づく許認可に伴う意見の陳述および現地調査（議決権なし）
- ◎担当する地区での農地の集約化や耕作放棄地の解消などの現場活動
- ◎農家からの相談対応、助言、指導

任 期

令和5年7月20日～令和8年7月19日（3年間）

報 酬

月額 35,400 円

月額 32,400 円

募 集 人 数

14 人以内

7 人以内

受 付 期 間

4月3日(月)～4月28日(金) 午前8時30分～午後5時

※土・日・祝日を除く（郵送の場合は受付期間内必着。当日消印有効ではありません。）

推 薦 ・ 応 募 方 法

所定の書類に必要事項を記入のうえ、農業委員会事務局へ提出

推薦・応募の際は、「直方市農業委員募集要項」または、「直方市農地利用最適化推進委員募集要項」をご覧ください。

事前にご確認いただきたいことや、必要書類を掲載しています。要項は、直方市ホームページからダウンロードするか、農業委員会事務局窓口で受け取れます。

選 任 方 法

農業委員会委員候補者選考委員会において書類審査等を行い、市議会の同意を得て市長が任命する。

農地利用最適化推進委員候補者選考委員会において書類審査等を行い、農業委員会が委嘱する。

そ の 他

推薦および募集に応募できる者は、農地につきその耕作を営む者、またはその家族で農業委員会が認めた者となります（利害関係を有しない者を除く）。

不明な点等は、書類の作成・提出の前にお問い合わせください。

問い合わせ

農業委員会事務局 TEL25－2333

イオンモール直方 で市の情報をお届けしています



設置場所 イオンモール直方1F
レストラン入口 ぽっぽひろば付近

設置期間 令和4年2月22日から原則3年間

株式会社サイネックス（大阪市天王寺区）との協働事業として、イオンモール直方にデジタルサイネージを設置し、行政情報の発信を開始しました。市の魅力や日常生活に関わりの深い情報を、タイムリーにお届けします。

配信例



問い合わせ…秘書広報課秘書広報係 (TEL 25-2236)

SDGsやDX・行政改革の情報をインスタで発信中!

SDGs、DX推進・行政改革の各種取り組みやイベント情報などについてInstagramで情報を発信しています。

ぜひチェック&フォローをお願いします。

SDGs



直方市SDGs情報Instagram

DX・行革



直方市DX・行革情報Instagram

問い合わせ…企画経営課企画経営係 (TEL 25-2230)

身近に感じて! SDGs

のおがたSDGs推進パートナーをご紹介します

SDGs(持続可能な開発目標)は、2030年に向けてより良い社会を作っていくために、国連で採択された世界共通の目標です。目標は、17のゴールとして、わかりやすくアイコンで表わされています。

ここでは、SDGsに取り組み、新たに市の『チーム』に加わった「パートナー」をご紹介します。

Vol.003 株式会社 活菜舎(直方市)

業種:卸・小売

代表取締役 小南 一寛



「生産から販売まで」をコンセプトに農業と共に歩む会社として創業から20年近く歩んで来しました。

これからも出会い(縁)を大切に社会の役に立てる会社を目指していきます。



◀HP



～農産物の生産から販売までをサポートする会社～

株式会社活菜舎は、営農を存続することが大変難しい状況の中、原材料の高騰や入手困難となってきた「肥料」に着目し、高機能・低コストな「高機能有機肥料」を開発しました。

また、農業を身近に感じていただける取り組みとして、家庭菜園向けのビニールハウスリースを企画することにより、多くの人に農業を楽しく学んでいただける仕組みを企画し、食糧自給率の向上につながる取り組みも行っています。

廃棄物の削減にも取り組んでおり、通常産業廃棄物として廃棄されている副産物を産学官連携のもと研究・分析を通して「高機能・低コスト肥料」に生まれ変わるよう大学や研究機関と連携し持続可能な社会の実現を目指していきます。

